

2024.12.25 No.3



みどり
水土里ネット

未来の「水」「土」「里」を
創造する

新潟の土地改良

新潟県土地改良

事業団体連合会



Vol.625

令和6年度 第3号

Contents

要請活動	1	令和6年度 土地改良区(連合)新採用職員研修並びに技術力向上研修	7
農業農村整備の集い	3	令和6年度 統合整備推進研修(会計研修)	8
第46回 全国土地改良大会 千葉大会	4	農業農村整備に関する意見交換会(国予算キャラバン)／ 令和6年度 秋の叙勲受章者紹介	9
令和6年度 全国土地改良施設管理事業推進協議会研究会	5	連合会日誌／表紙写真紹介	10
令和6年度 北陸ブロック換地関係異議紛争処理実務研修会	6		

要請活動

要請のポイント

- ほ場整備をはじめ、地域の要望に応える農業農村整備事業の予算の確保
- 安定した農業を支える農業水利施設の維持管理に関する支援の強化
- 社会情勢の変化を踏まえた、土地改良区の運営基盤強化に対する支援

新潟県への要請

去る10月17日、本会は、新潟県の花角知事ならびに新潟県農地部の野中部長に対し、新潟県の農業農村整備の推進に関する要請活動を行いました。

帆刈会長から要望書を手交した後、意見交換を行いました。ほ場整備の要望が地域から数多くあがっているが、採択を待っている現状に対し、花角知事からは「あと10年のうちに取り組まなければ後継者がいなくなってしまうのではないかという危機感を持っている。分割採択など工夫しながら進めている。農家のモチベーション低下に繋がらないよう取組みを加速させていきたい」といった発言があるなど、要望内容についてご理解いただきました。

また、地域農業の発展のためのほ場整備、予算確保の要望に対し、野中部長からは、「農地部の職員全員が同じ気持ちで取組んでおり、地域の要望に応えられるよう、工夫しながら予算確保を行い、地域農業を発展させていきたい」といった発言をいただきました。



＜ 帆刈会長(左から5番目)から
花角知事(左から6番目)へ要望書を手交 ＞



＜ 帆刈会長(右から4番目)から
野中部長(右から5番目)へ要望書を手交 ＞



＜ 花角知事への要請活動の様子 ＞



＜ 野中部長への要請活動の様子 ＞

北陸四県土地改良事業団体連合会協議会の要請活動

要請のポイント(抜粋)

- 食料安全保障を支える北陸地域の農業生産を持続可能なものとする土地改良事業の計画的な推進のため、必要な予算を安定的に確保すること。特に、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策及び、同じく防災・減災対策としての役割も担う多面的機能支払交付金と中山間地域等直接支払交付金については、令和7年度以降も十分な予算を確保すること。
- 「令和6年能登半島地震」ならびに「令和6年奥能登豪雨」により、甚大な被害を受けた北陸地域の農地・農業用施設、並びに農村生活環境施設の復旧・復興や再度災害防止の取組を早急に進めること。また災害対応のデジタル化など、事務手続きの更なる効率化を図ること。

中央への要請

去る11月6日から7日の2日間、北陸四県土地改良事業団体連合会協議会は、農林水産省、財務省に対して、令和7年度農業農村整備事業の予算確保に向けた要請活動を行いました。

農林水産省では、長井大臣官房長、前島局長、青山局次長へ、財務省では、大沢主査へ要望書を手交し、各県の状況と要望をお伝えしました。



各県の副会長らが
長井大臣官房長(中央)へ要望書を手交



各県の副会長らが
大沢主査(中央)へ要望書を手交

北陸農政局への要請

去る10月28日、北陸四県土地改良事業団体連合会協議会は、遠藤北陸農政局長への要請活動を行うとともに、幹部職員との意見交換を行いました。



各県の専務理事が
遠藤北陸農政局長(中央)へ要望書を手交



幹部職員との意見交換の様子

農業農村整備の集い

去る11月5日、砂防会館別館「シェンバツハ・サボー」(東京都)において、全国土地改良事業団体連合会・都道府県土地改良事業団体連合会の共催による農業農村整備の集いが開催され、全国から農業農村整備に携わる関係者約1200人(出席国会議員80人含む)が参加しました。

開会にあたり、二階全国土地改良事業団体連合会会長から「現在、来年度の予算編成に取り組んでおり、土地改良予算の確保に向け一致団結する必要がある。来年は我々にとって大きな勝負の年。『闘う土地改良』のスローガンの下、ここに集う一人一人の努力により目標を達成していこうではないか」と挨拶がありました。

次に、来賓の小里農林水産大臣、城内経済安全保障担当大臣、森山自民党幹事長、西田公明党幹事長、宮崎ならびに進藤都道府県土地改良事業団体連合会会長会議顧問より祝辞が述べられました。

続いて、田島佐賀県土地改良事業団体連合会会長から要請書案文が朗読され、満場一致で採択されました。

さらに、能登半島地震及び豪雨災害による被害と復旧について、前寺石川県土地改良事業団体連合会副会長より報告がありました。

最後に、全国水土里ネット女性の会や全土連の若手職員らの発声でガンバロウ三唱が行われ、集いは盛会裏に終了しました。

要請書(抜粋)

- 一 土地改良事業の計画的な推進のため、必要な予算を安定的に確保すること。
- 二 食料・農業・農村基本法の見直しを踏まえ、土地改良法や関連する支援制度の充実を図ること。
 - (一) 保全管理の明確化など土地改良法の目的・原則の拡充
 - (二) 施設の老朽化や突発事故の増加等が進む中で、国等の発意で行う事業の拡充などを含め、施設の更新設備を円滑に行うための環境整備
 - (三) 土地改良区の運営基盤の強化や、地域における農業水利施設の適切な保全管理に向け、土地改良区と市町村をはじめとした関係機関の連携等を促進する仕組みの創設
 - (四) 防災・減災対策や被災後の改良復旧を促進するための拡充
 - (五) スマート農業や需要に応じた生産に対応した基盤整備を推進する観点から情報通信基盤整備の位置付けの明確化やきめ細やかな営農ニーズに対応できる拡充



<二階全土連会長の開会挨拶>



<会場の様子>

第46回 全国土地改良大会 千葉大会

去る10月22日、幕張メッセ(千葉県千葉市)において、第46回全国土地改良大会福井大会が開催されました。

この大会は、我が国の農業・農村の更なる発展の向け、農業農村整備の重要性と、それを下支える「水土里ネット」の役割を再認識することを目的としており、関係者約4,000人が参加しました。

森千葉県土地改良事業団体連合会長の挨拶で開会し、二階全国土地改良事業団体連合会会長による主催者挨拶、熊谷千葉県知事ならびに橋本千葉市副市長による歓迎のことば、青山農林水産省農村振興局次長を始め、桜田前衆議院議員、宮崎、進藤全国土地改良事業団体連合会会長会議顧問による来賓祝辞がありました。

次に、土地改良事業功績者表彰が行われ、農林水産大臣表彰6名、農林水産省農村振興局長表彰16名、全国土地改良事業団体連合会会長表彰41名が表彰されました。本県からは、渡邊敏夫氏が農林水産省農村振興局長表賞、宮田康男氏が全国土地改良事業団体連合会会長表彰を受賞しました。

その後、青山農林水産省農村振興局次長による基調講演、基盤整備の優良事例として、篠本新井土地改良区(千葉県山武郡横芝光町)の伊橋理事長から集落営農の取組み等について紹介がありました。

最後に、大会宣言、次期開催県紹介・大会旗引継、田島佐賀県土地改良事業団体連合会会長による次期開催県挨拶が行われ、大会は盛会裏に終了しました。

また、2日目は、現地視察が行われ、7.4haと田んぼ一枚の大きさでは日本一を誇る印旛沼の大区画ほ場を視察しました。



< 会場の様子 >



< 会場の様子 >

全国土地改良事業功績者表彰 受賞者

農林水産省農村振興局長表彰



わたなべ としお
渡邊 敏夫

国府川左岸土地改良区 理事長
新潟県土地改良事業団体連合会 理事

全国土地改良事業団体連合会会長表彰



みやた やすお
宮田 康男

前 三島郡北部土地改良区 理事長
前 新潟県土地改良事業団体連合会 理事

令和6年度 全国土地改良施設管理事業推進協議会研究会

去る9月26日～27日の2日間、岡山県内において、令和6年度全国土地改良施設管理事業推進協議会研究会が開催されました。

この研究会は、全国の土地改良施設を管理する土地改良区の職員等を対象に、現在直面している課題や情報交換等を目的としており、関係者約140名が参加しました。

26日は、岡山プラザホテル(岡山市)にて、研究会が開かれ、岡山県の農業農村整備の現状や県内土地改良区の歴史や農業に関する5つの講演、事例発表がありました。

27日は、現地研修が行われ、干拓によって作られた広大な農地の水を確保や発生する高潮から干拓地を守るといった重要な役割を持つ、児島湾締切堤防を視察しました。

参加した職員からは「16世紀の終わりごろから続けられてきた児島湾の干拓の話を聞き、干拓により広大な農地は開発できたが、それらを維持するためには膨大な資金と労力が投入されていることを改めて感じた」といった感想が聞かれました。

研究会概要

9月26日		
内 容	講 師	
主催者あいさつ	全国土地改良施設管理事業推進協議会	
リモートあいさつ	参議院議員	宮崎 雅夫
歓迎あいさつ	児島湾土地改良区	理事長 宮武 博
来賓あいさつ	中国四国農政局 岡山県農林水産部	農村振興部長 山田 美紀 次 長 久山 順一
講演①「農業水利施設を巡る情勢」	農林水産省農村振興局整備部 水資源課施設安全管理室 室 長 志村 和信	
(内 容) ・食料・農業・農村基本法の改正や農業水利施設の省エネルギー化、省力化等について		
講演②「岡山県の農業農村整備の現状と施策について」	岡山県農林水産部 耕地課	総括参事 片山 祐一
(内 容) ・耕地面積の推移や岡山県の担い手への農地集積の状況など岡山県農業の現状について		
特別講演「児島湾土地改良の歴史と藤田地区の農業」	有限会社 國定農産	取締役会長 國定 豪
(内 容) ・二条大麦や酒米といった作付け品目の紹介や児島湾干拓地の農業と現状について		
事例発表①「児島湾干拓と児島湾締切堤防」	児島湾土地改良区 施設管理課	課 長 濱田 達典
(内 容) ・藤田パイプラインの概要と維持管理について		
事例発表②「【国営総合農地防災事業】児島湾沿岸地区 事業概要」	中国四国農政局 岡山南土地改良建設事務所	所 長 松宮 直樹
(内 容) ・岡山平野や児島湾締切堤防、国営事業による児島湖周辺の整備などの歴史について		
次期開催県あいさつ	石川県 河北潟干拓土地改良区	事務局長 河上 孝光

9月27日	
現地研修	児島湾締切堤防



< 会場の様子 >



< 児島湾締切堤防 >

令和6年度 北陸ブロック換地関係異議紛争処理実務研修会

去る10月3日～4日の2日間、富山県民会館(富山市)において、令和6年度北陸ブロック換地関係異議紛争処理実務研修会が開催されました。

この研修会は、県や県土連の担当職員を対象に、換地に関する異議紛争の未然防止及び早期解決を図ることを目的としており、関係者36名が参加しました。

全土連の小笠原中央換地センター所長の挨拶で開会し、換地を取り巻く状況や換地に関する異議紛争の処理事例など4つの講義が行われました。

参加した本会職員からは「所有者不明土地管理制度の講義では具体的な制度の活用方法や手続き上の経験談を聞くことができ、制度の有効性を改めて実感した」といった感想が聞かれ、今後の換地業務の適切な遂行に資する有意義な研修会となりました。

研修会概要

10月3日	
内 容	講 師
主催者あいさつ	全国土地改良事業団体連合会 中央換地センター 所 長 小笠原 善友
農林水産省挨拶	農林水産省農村振興局 土地改良管理課 調査係長 藤田 聡
農政局挨拶	北陸農政局農村振興部 土地改良管理 課 長 石田 昭弘
来賓挨拶	富山県農林水産部 農村整備課 課 長 桶谷 祐二 富山県土地改良事業団体連合会 専務理事 永森 雅之
換地を取り巻く状況について	農林水産省農村振興局 土地改良管理課 調査係長 藤田 聡
(内 容) ・農用地等集団化関係実績について ・換地関係主要税制の推移(適用額)について	
換地関係異議紛争処理事例発表① 地図訂正と地積更正により筆界未定を解消した事例	石川県土地改良事業団体連合会 事業部換地課 主任技師 山崎 裕貴
(内 容) ・ほ場整備区域の内外にまたがって所在する筆界未定地に関する法務局との打合せ内容 ・ほ場整備区域外の土地を整備区域に編入した場合によるメリット・デメリット	
換地関係異議紛争処理事例発表② 権利者の都合により権利者会議の開催が遅延した事例	福井県土地改良事業団体連合会 事業部土地改良課 主 査 反保 陽介
(内 容) ・権利者の換地計画に関する不同意について、換地計画の配分見直しや維持管理方法等を行い、同意徴収にこぎ着けた事例紹介	

10月4日	
内 容	講 師
所有者不明土地管理制度申立事例について	茨城県土地改良事業団体連合会 県北事業所 参与・調査指導監 監物 淳二
(内 容) ・相続土地国庫帰属法のポイント ・土地改良事業における所有者不明農地への対応や財産管理制度の活用に係る補助事業の紹介	
中央換地センター報告	



<全土連 小笠原所長>



<会場の様子>

令和6年度 土地改良区(連合)新採用職員研修並びに 技術力向上研修

去る11月12～13日の2日間、県土連ビル(新潟市)において、令和6年度土地改良区(連合)新採用職員研修並びに技術力向上研修を行いました。

この研修は、参加者の技術力の向上や環境の変化に即した農業農村整備事業を推進するための知識の習得、意欲の向上を図るために行うものであり、県内土地改良区の新採用職員や当会の職員等2日間で約100名が参加しました。

研修概要

11月12日		
内 容	講 師	
開会挨拶	新潟県土地改良事業団体連合会	専務理事 坪谷 満久
土地改良法の概要について	新潟県農地計画課土地改良団体係	主 事 大越 万穂
(内 容) ・土地改良法制定の趣旨や構成など土地改良法の概略 ・土地改良区の組織図や組合員の権利・義務など土地改良区の概略		
ハイブリットキャリアのすすめ	新潟県土木部都市局 都市整備課都市公園班	主 査 榊 潟 晃広
(内 容) ・本業と副業が互いに影響し合い、相乗効果を生み出すような働き方を示すハイブリットキャリアについて ・今後、自分自身が楽しく自律的／自立的に生きていく、成長に役立てるためのキャリア形成について		
R4 村上豪雨災害派遣を終えて	新潟県土地改良事業団体連合会 技術部設計第2課	係 長 阿 部 大地
(内 容) ・農地農業用施設災害復旧事業や湛水防除事業など農地及び農業用施設等の主な災害復旧事業について ・災害発生から計画概要等の作成、査定、補助金の交付決定といった災害発生から復旧の工事までの大まかな流れについて		

11月13日		
内 容	講 師	
新潟の水土里を未来に! ～皆さんの役割と将来を考える～	元 農林水産省農村振興局	局 長 太 田 信 介
(内 容) ・従来の広報活動を時間・労力・コストでグラフ化し、活動の評価を行うなど効率的な広報の在り方 ・農業農村を取り巻く環境や国の施策対応の現状や今後の方向性からみる水土里ネットの今と将来について		
「農業水利施設の「低炭素化」を進めるために」	農林水産省農村振興局 整備部水資源課	政策情報分析官 田 中 卓 二
(内 容) ・上堰と下堰の流量配分変更し、自然圧によるかんがいを行うことで維持管理の負担軽減実現させた例など総合的な省エネルギー対策について ・国営かんがい排水事業(低炭素農業水利システム構築事業)など「低炭素化」を促進するための制度について		



< 大越主事 >



< 榊潟主査 >



< 太田氏 >



< 田中政策情報分析官 >

令和6年度 統合整備推進研修(会計研修)

去る10月10日、県土連ビル(新潟市)において、土地改良区(連合)の会計担当者等を対象とした令和6年度統合整備推進研修(会計研修)を開催しました。

この研修会には、財務諸表等の作成手続きや財務分析の方法に関する知識の習得を目的に約90名が参加しました。

当会の坪谷専務理事の挨拶で開会し、財務諸表等の作成や表を活用した財務分析に関する研修や会計処理事例の紹介が行われました。

研修概要

内 容	講 師
主催者挨拶	新潟県土地改良事業団体連合会 専務理事 坪谷 満久
土地改良区検査について	新潟県農地計画課土地改良団体係 副参事 佐藤 勉
(内 容) ・土地改良区の検査の目的 ・県の検査の実施方法や検査後の対応について	
財務諸表等の作成手続き(基礎編)	全国土地改良事業団体連合会支援部 主 事 保倉 拓也
(内 容) ・予算作成から財務諸表等作成といった土地改良区の会計事務の流れ ・財務諸表や収支決算書に対する注記(例)の紹介	
財務諸表等の作成手続き(実践編)	全国土地改良事業団体連合会支援部 主 事 保倉 拓也
(内 容) ・土地改良区の財務諸表のチェックポイント ・取引・仕訳一覧(仕訳帳)や財務諸表等モデル(令和6年度)などの例の紹介	
会計処理事例紹介	全国土地改良事業団体連合会支援部 部 長 市村 和寿
(内 容) ・賦課金の請求前に納入があった場合の処理や現有の車両を新規入替する場合の処理など賦課金や日常の運営に関する会計処理事例紹介 ・県営土地改良事業分担金の前払金計上の処理や支出予算額不足への対応方法など土地改良施設や予算決算に関する会計処理事例紹介	
財務諸表等を活用した財務分析の方法及び財務分析活用事例紹介	全国土地改良事業団体連合会支援部 部 長 市村 和寿
(内 容) ・安全性、収支、コストといった土地改良区の財務分析における3つの分類について ・水田、畑地の規模別における土地改良区財務分析の事例紹介	



< 県農地計画課 佐藤副参事 >



< 全土連 保倉主事 >



< 全土連 市村部長 >



< 会場の様子 >

農業農村整備に関する意見交換会(国予算キャラバン)

去る11月20日、新潟県建設会館(新潟市)において、農業農村整備に関する意見交換会が開催されました。

この意見交換会には、農業農村整備事業を巡る地域の課題・要望等についての意見交換を目的に、農林水産省、新潟県農地部、市町村、土地改良区など約50名が参加しました。

新潟県農地部の野中部長の挨拶で開会し、農林水産省農村振興局整備部農地資源課の登り課長から令和7年度農業農村整備事業関係予算概算要求の概要等について、防災課の中司課長補佐から個別の事業の拡充内容について説明があった後、農林水産省と市および土地改良区との意見交換が行われました。



< 意見交換会の様子 >



< 登り課長 >



< 中司課長補佐 >

令和6年度 秋の叙勲受章者紹介

この度の栄ある受章、誠におめでとうございます。
今後益々のご活躍とご健勝を祈念申し上げます。

旭日単光章
土地改良
功労



にいの しんいち
新野 信一

関川村土地改良区 理事長

旭日単光章
土地改良
功労



たかはし としろう
高橋 利郎

元 熊森土地改良区 理事長

連合会日誌

10月	2日(水)～3日(木)	令和6年度 換地関係異議紛争処理実務研修会	富山県
	9日(水)	本会監事会監査	県土連ビル
	10日(木)	令和6年度 統合整備推進研修(会計研修)	県土連ビル
	15日(火)	令和6年度 優良土地改良区農林水産大臣表彰ブロック候補地区選考委員会	石川県
	17日(木)	新潟県への要請活動	新潟市
	17日(木)～18日(金)	令和6年度 北陸ブロック水土里ネット女性理事意見交換会	福井県
		田んぼガムの取組推進のための現地研修会	栃木県
	22日(火)～23日(水)	第46回 全国土地改良大会(千葉県)	千葉県
	28日(月)	北陸四県土地改良事業団体連合会協議会 北陸農政局要請活動	石川県
11月	5日(火)	農業農村整備の集い	東京都
	6日(水)～7日(木)	北陸四県土地改良事業団体連合会協議会 中央要請	東京都
	7日(木)	令和6年度 土地改良区意見交換会(岩船管内)	村上市
	7日(木)～8日(金)	2024ため池フォーラムinあきた	秋田県
	11日(月)	第2回 組織運営検討委員会	県土連ビル
		令和6年度 土地改良区意見交換会(南蒲原管内)	三条市
	12日(火)	令和6年度 土地改良区意見交換会(北蒲原管内)	新発田市
	12日(火)～13日(水)	令和6年度 土地改良区(連合)新採用職員研修並びに技術力向上研修	県土連ビル
	15日(金)	令和6年度 土地改良区意見交換会(柏崎刈羽・頸城・中頸城管内)	上越市
	18日(月)	令和6年度 土地改良区意見交換会(佐渡管内)	佐渡市
	19日(火)	本会監事会	県土連ビル
	20日(水)	農業農村整備に関する意見交換会	新潟市
	22日(金)	令和6年度 土地改良区意見交換会(西蒲原管内)	新潟市
		令和6年度 土地改良区意見交換会(中東蒲原管内)	県土連ビル
	27日(水)	農業・農村の多面的機能の持続的発展に向けた全国シンポジウム	オンライン
	28日(木)	令和6年度 換地計画作成及び換地処分実務研修会	県土連ビル
12月	2日(月)	令和6年度 多面的機能支払制度研修会	新潟市
	6日(金)	本会正副会長会議	新潟市
		本会理事会	新潟市
	10日(火)	令和6年度 土地改良区意見交換会(魚沼管内)	南魚沼市
		令和6年度 土地改良区意見交換会(中魚沼管内)	十日町市
	17日(火)	令和6年度 土地改良区(連合)役職員合同研修会	新潟市
	18日(水)	令和6年度 北陸四県土地改良事業団体連合会協議会総務部会・設計部会	福井県
	19日(木)	令和6年度 土地改良区意見交換会(長岡管内)	長岡市



表紙写真紹介

作品名「いなほとかかしと生き物たち」

たかはし ゆい

高橋 柚衣さん(新潟県新潟市・小学3年生)

表紙の作品は、「未来へつなごう!ふるさとの水土里子ども絵画展2024」において、新潟市内の小学校に通う高橋柚衣さんが描いた作品です。

作品には、田んぼに実る稲穂や多くの生き物が描かれ、農家の方に対する感謝の気持ちが込められています。



未来の「水」「土」「里」を創造する

